



たかやま

令和4年5月
第82号

議会だより



●議案の主な内容及び結果 P 2～
(第1回臨時会、第1回定例会、第2回臨時会)

●一般質問 村政のここを問う！ P 16～

●議会活動報告 P 19～

●お知らせ・村民ひろば P 21～

■発行 群馬県高山村議会 ■編集 議会広報編集特別委員会

〒377-0792 群馬県吾妻郡高山村大字中山2856-1 TEL0279-63-2111 (代) FAX0279-63-2768
E-mail info@vill.takayama.gunma.jp

新型コロナで臨時特別給付金を支給

子育て世帯へ追加の5万円と

非課税世帯等へ10万円の給付費用を計上

令和4年第1回臨時会が1月11日に開催されました。

専決処分の承認と一般会計補正予算が提出され、両議案とも全員賛成で可決されました。

議案の主な内容

●令和3年度一般会計 (第10号)

【本会議質疑】

◆補正予算

●令和3年度一般会計 (第9号)

林和一 不均衡な所得制限により対象外となってしまう世帯の環境や諸情勢を考慮したとき、所得制限を撤廃して子育て条件が同様な状態にある場合は給付対象としていく考えはないか。

保健みらい課長 国が各自治体の判断で養育者の年収が960万円以上である世帯の支援に地

専決処分により、2251万6000円を増額し、予算総額を31億4723万5000円としたもので、承認されました。

令和4年にクーポン券などによる給付を予定していた子育て世帯への臨時特別給付金を令和3年12月中に現金給付することとしたことによる増額です。



第1回定例会 議案の主な内容

一般会計予算30億300万円

学校給食費が無償化

本宿田中地区で6区画の宅地造成事業を実施

令和4年第1回定例会が2月24日から3月9日までの日程で開催されました。

一部事務組合等の規約変更、条例の制定や一部改正、補正予算のほか、令和4年度の当初予算案など31議案が提出され、全議案が可決されました。また、議員発議によりロシアによるウクライナ侵略を非難する決議がされたほか、3名が一般質問を行いました。

議案の主な内容

予算

一般会計

予算総額を30億300万円（前年当初比105・9%）とするもので、可決されました。

新年度の重点的取組として、

①国が示す成長を生み出す4つの原動力の推進に関するこ

②むらの中心地づくりの確実な

※成長を生み出す4つの原動力

国が経済財政運営と改革の基
本方針において日本の未来を拓
く原動力として掲げたもの。

①グリーン社会の実現

②官民挙げたデジタル化の加速

③日本全体を元気にする活力あ
る地方創り

④少子化の克服、子供を産み育
てやすい社会の実現

後藤肇　職員研修事業の内容は。総務課長　コロナ禍により実施できなかつたコンプライアンス研修など、有効な研修を実施していきたい。

後藤肇　職員の研修は大変大事なものだと思う。レベルアップが図れると思うので、予算をできる限り多く取り、力を入れて

なつて いる。今後は 極力 地元業者 を 使う と い う 観点で 価格交渉を行 いながら そ の 方向で 検討して いきたい。

3 令和4年5月1日 たかやま議会だより 第82号

推進していただきたい。

総務課長 桜三郎の研修について
なく、町村会や県が主催する研
修にも参加していきたいと考え
ている。

山口英司 燃料の購入について、JAあがつまは店舗統合等により経営の合理化を進めている。村内のガソリンスタンドは高山給油所のみであり、今後の存続について大変懸念をしている。

新規事業として、たかやまサテライトオフィス整備事業、自然休養村管理センター撤去事業、

单纯に値段だけでなく、政策的な観点から高山給油所の応援も必要ではないか。

新規事業として、たかやまサテライトオフィス整備事業、自然休養村管理センター撤去事業、就農支援・農的魅力開発支援事業などが予定されました。

総務課長 燃料の購入先は見積もり合わせにより、ガソリン、

〔本会議質疑〕

後藤肇 職員研修事業の内容は。

総務課長　工口ガ禍により実施できなかつたコンプライアンス

研修など、有効な研修を実施していきたい。

後藤肇 職員の研修は大変大事

なものだと思う。レベルアップ

が図れると思うので、予算をで
きる限り多く取り、力を入れて

第1回定例会 議案の主な内容

村の機動的な支援を検討いただきたい。

総務課長 ウクライナ侵攻の関係で原油のみならず、小麦、金属等多くの生活に密着したもののが値上がりするとの報道がされている。新年度早々に村民のためになる地方創生臨時交付金の活用について検討する。

奈良哲男 アルコールチェック力4台の購入が予定されているが、設置場所と運用方法は。

総務課長 来年度から運転前後のアルコールチェックが義務化される。4月1日からは目視で、10月1日からは検知器で確認し、記録を1年間保持しなければならない。設置場所は役場庁舎、教育委員会、保健みらい課、さとのわを予定している。また、検知された場合には運転させないこととなる。

奈良哲男 村の中心地づくり事業で真空包装機の購入がされるようであるが、どのような使い方をするのか。

地域振興課長 力フエの運営に当たつて、商品開発も含めて使

いたい。

奈良哲男 ハードウェアの購入費が総務費だけで791万8000円に上っている。一遍に更新するのではなく何回かに分れることはできないか。

総務課長 吾妻郡のシステム共同化により導入した住民情報を取り扱うシステムの端末を更新するものが主となっている。5年間の保守対応期間が経過したため業務に支障を来すことのないよう更新するもの。なお、令和7年度には全国統一の仕様によるシステムに移行する予定となっている。

後藤明宏 地域おこし協力隊の具体的な活動内容は。

地域振興課長 地域おこし協力隊の本来の目的は、村外から移住・定住し起業していただくことを基本としている。令和3年度は4名で、1名は来年オープニングする「さとのわ」の力フエの店長に決定し、1名はワインを作っている。2名は地域づくりに携わっていて、村の活性化につながることを期待している。

野上富士夫 花いっぱい活動の花壇管理補助金は、作業時の飲み物も食糧費だとして認めていないが、認めてほしいとする要望も多くある。1m²当たり200円を補助金として交付するのであれば、補助金の使途は各団体の判断に任せてもよいのではなかろう。

村長 食糧費の拡大解釈がしばしば問題となり平成29年度から対象外としている。しかし、作業時の飲み物は必要との要望も多いため、公費支出の在り方を念頭に、令和4年度に向けて全面的に見直しを行う。

後藤明宏 たかやまサテライトオフィス整備事業5042万6000円は、体験交流館の改修工事のことである。12月議会のときには農業体験者の宿泊施設として活用するとしていたが、計画を変更したのか。また、コロナ収束後のリモートワークの見通しは。

地域振興課長 2階は宿泊施設としてそのまま残し、1階部分をテレワークで使っていきたいと考えている。老朽化した屋根や床の改修により高額となるが、群馬県から譲渡を受けた遊休施設の有効利用を図る計画とした。今後の見通しとしては、透明な部分もあるが、テレワークが進んでいく可能性もある。企業が入り村の活性化や移住定住につながればと思う。

後藤明宏 むらの中心地づくりの関係者も使用するとのことであるが、中心地づくりの拠点から約3kmも離れた施設の改修に5000万円以上の費用をかける必要性はあるのか。

地域振興課長 体験交流館は車で5分くらいの距離だと思う。少し離れるが、テレワークということで企業が入れる。また、体験交流館も有効活用しながら進めたいと考え判断した。

野上富士夫 体験交流館の1階は研修室になっていたが、それを企業の事務室に使うのか。また、1階には他に何があるのか。見通しは。

地域振興課長 1階には大広間と宿泊可能な部屋が2つあり、2階にはユニットバス付の部屋

と考えている。老朽化した屋根や床の改修により高額となるが、群馬県から譲渡を受けた遊休施設の有効利用を図る計画とした。今後の見通しとしては、透明な部分もあるが、テレワークが進んでいく可能性もある。企業が入り村の活性化や移住定住につながればと思う。

第1回定例会 議案の主な内容

が4室ある。

野上富士夫 農業体験の宿泊者数の見込みは、また、テレワーカーをする企業の宿泊者には食事も提供するのか。

地域振興課長 基本的には日帰りと考へてあるが、場合によつては企業のほうも泊まれるようになりたい。

野上富士夫 テレワーカーでの利用は長期間と考えてある。1階は企業の事務所、2階は農業体験者の宿泊施設として利用するということであるが、5000万円超の投資は理解が得られないのではないか。事業導入の経緯と見積もり内容の説明を。

地域振興課長 就農関係者の宿泊施設として体験交流館を利用することにより、施設の老朽化防止と有効活用にもなると考えた。工事費については再度精査し、デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用しながら進めていきたい。

野上富士夫 コロナ禍において在宅勤務、テレワークは国も盛んに推奨しているが、今後の見

通しは誰にも分からぬので最

低限の準備でいいのではないかと思う。率の良い補助金がある必要はないので、その点を十分踏まえて予算執行、事業執行をしていただきたい。

佐藤晴夫 森林資源等活用可能性調査委託料の内容説明を。

地域振興課長 中心地づくりの一環として、森林の多方面での価値、可能性の調査を行い、木育活動における企業連携を進めていければと思つてている。

小林進 沼田方面路線バス負担金の増加理由は。

地域振興課長 前年実績に基づ

いた予算計上で、8割は特別交付税として措置されている。バスに乗る方が減少していることが増加要因である。沼田市から市内の全路線をデマンド化した

いとの意向が示されたが、中山本宿線は継続することとなつた。

地域振興課長 初年度に住民の意見が反映されるようアンケートの内容を十分検討し、2年目に実施したいと考えている。

地域振興課長 沼田市をはじめ

続いている。

小林進 村内事業者による単独運行の考えは。

村長 事業者相互の関係もあり大変難しいと考えている。乗客の減少により赤字となるのは分かつてているので、関係者との協議を進めながらいい方法が見つかればと思つてている。

小林進 年々負担金が増加しているので早く動いてもらえたらと思う。

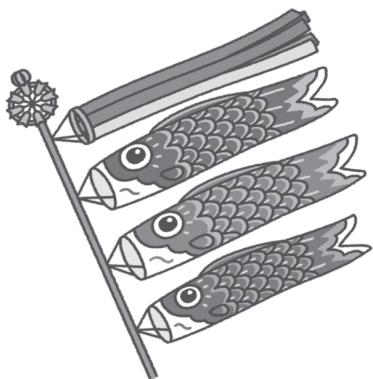
地域振興課長 令和4年度には地域公共交通対策事業として、1年間かけて路線変更やデマンド化などについても協議・検討し、方向性を決定したい。

後藤肇 3年計画で策定する第6次高山村総合計画において、2年目に村民へのアンケートを実施するとしているが、これは初年度にすべきではないか。

地域振興課長 初年度に住民の意見が反映されるようアンケートの内容を十分検討し、2年目に実施したいと考えている。



第1回定例会 議案の主な内容



平形眞喜夫 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業の内容説明を。

住民課長 健康保険法により令和6年度までに全市町村が高齢者保健事業と介護予防の一体的実施のための具体的な取組を行うこととされた。令和4年度に事業実施に必要な広域計画及び基本方針の策定、群馬県後期高齢者医療広域連合との委託契約の締結を行い、令和5年度には本格的な事業ができるよう準備を進めていく。

山口英司 上越新幹線中山トンネル高山揚水施設写真等デジタルアーカイブ事業と、JR東日本との高山揚水場廃止協議の現状の説明を。

農林課長 デジタルアーカイブ事業は、写真等をデジタル化し、一部動画の作成も見込んでいる。JRとの協議では、村から設計・工事を含めた詳細設計等の協議書を提出し、その内容及び費用等を検討していくことになつている。

山口英司 動画の編集と昨日3月8日のNHK放映との関連は。

農林課長 関連はなく、改めて15分から30分程度の撮影を行う。

山口英司 農家組合の活動は水稻生産実施計画書と農業共済事業のとりまとめ程度で、既に3組合が解散しているが特に不都合はないように思われる。今後の農家組合の存続について検討してはいかがか。

農林課長 農家組合活動については監査委員からも指摘されている。農家組合長を集めた会議

等で今後の活動について検討していきたい。

平形眞喜夫 高山きゅうりのGI登録の見通しは。

農林課長 農林水産省とメール

等でやりとりをしているが、高山きゅうりと普通のきゅうりとの違いの明確化ができず、質問に対しても一つ一つ回答し、それについて検討されている状況が続いている。引き続き登録に向け努力をしていく。

平形眞喜夫 都市再生整備計画事業効果及び指標達成度評価業務の説明を。

地域振興課長 「さとのわ」の完成により中心地全体の整備が一段落となる。国の補助金を活用しているため、計画どおりの効果が得られたかどうか検証するものである。

奈良哲男 地籍再調査事業の進捗状況は。

建設課長 熊野、戸室、北之谷の里エリアは完了した。関田、

6年度の完了を目指している。

奈良哲男 これで全ての再調査

が終了するのか。

建設課長 里エリアは完了となるが、山に面したエリアは事業の必要性等を再検討する。

奈良哲男 たかやま高原牧場の牧夫の後継者についての考えは。

農林課長 現在の牧夫が高齢のため後任の牧夫を探しているが、適した人が見つからず苦慮している。令和4年度は牧場管理を行なう地域おこし協力隊を募集したいと考えている。

後藤明宏 村が保有するりんどうの培養器7台のうち3台は勢多農林高校に譲渡し、残り4台を廃棄するとのことであるが、農業振興や農業活性化のための使途は考えられないか。

農林課長 培養器は導入から10年が経つており、既に生産終了となつて部品の供給もされていないとのことである。高額な電気代や故障時の対応を考えると今後の利用は難しいと考えている。

後藤明宏 村有林監視人の業務は。

農林課長 村有林監視人は令和

第1回定例会 議案の主な内容

3年度までは割田信雄さんと星野一好さん、令和4年度からは飯塚正美さんと星野一好さんの2名にお世話をになり、村有林の伐期の判断などをしていただきている。

後藤明宏

ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業補助金は、令和2年度は7405万円だつた

ものが令和4年度予算では2200万円と大きく減少している。林業関係者からは「仕事が少なくなつて困つてている」という話も聞かれる。いい財源だと思うのでしつかり企画提案し活用していただきたい。

農林課長

令和4年度は110haの刈り払いを予定している。

事業量の減少に伴い予算も少なくなつてきていている。

小林進 6次産業推進事業補助金300万円の説明を。

農林課長 農業者または農業者の組織する団体が生産から加工及び販売等までを一括しておこなう事業への補助金で、補助対象事業に要する経費の50%以内の補助率で上限額は1事業当た

り300万円までとなつていて。

小林進 創業支援事業補助金145万円の説明を。

地域振興課長 村内で創業する事業者へ補助対象経費の2分の1を補助するもので、雇用者がない場合は30万円、雇用者がいる場合は50万円を上限としている。

小林進

さとのわの運営事業で木育ワークショップイベント委託料というのがあるが、木育について説明を。

地域振興課長 木材や木工を通して行う社会教育のことで、月1回程度の木育教室などを実施できればと考えている。

佐藤晴夫 就農支援・農的魅力開発支援事業の説明を。

農林課長 就農者増加のための集客支援、就農者に対する知識・技能・経営資源支援、村の交流企画・運営などを予定している。

林和一 道の駅中山盆地とたかやま未来センターさとのわの維持管理費の総額と主だつた費目について説明を。

地域振興課長 村の予算として計上している道の駅中山盆地の維持管理費は1239万8000円で、うち修繕料が110万円、施設維持の委託料等が1082万4000円などとなっている。また、指定管理料として216万2000円を計上している。同じく、未来センターさとのわの維持管理費は647万8000円で、うち施設維持の委託料等が339万7000円などとなっている。また、指定管理料として1710万4000円を計上している。

林和一 さとのわに配置される村職員の人事費は案分するのか。地域振興課長 分室扱いとして役場の仕事をするものと考えているので、今のところ人事費の案分は考えていないが今後検討していく。

林和一 箱物には長い将来にわたり相当高額な維持管理費が見込まれる。こうした大きな維持管理費について村長はどう考えるか。

村長 普段のメンテナンスをき

ちんとして、大きな経費がかからないような運営をしていきた



第1回定例会 議案の主な内容

林和
村営住宅中山団地の入居者から湿気がひどくて困っているという話を伺った。これは村として対処する問題であると思うが。

建設課長 苦情を受け対策を考慮しているところである。今から床を剥いで基礎をするということもできず、その要因も様々なもので、当面は個別に対応させていただき、今後は建て替え等も検討しなければならぬと考えている。

林和一 行政区民との消火栓訓練補助金の交付先と対象経費は、**総務課長** 行政区が行う消火栓訓練に出動した消防団員への補助金となる。

小林進 給食センターの改修内 容は。

教育課長 汚染区域、準汚染区

域、非汚染区域の導線がしつかり保てるよう改修を行う。また、新たに米飯施設を備えるとともに一部の厨房機器を更新するものとなる。

野上富士夫 本村の財政調整基
金は平成28年度の21億円から約
10億円と半減している。大型事
業が一段落した今こそ財政調整
基金を増やし、将来の財政出動

ラリー、駐在所、中山診療所、り
んどうの里、中山の郷、N T T の
移動通信網基地局、ソフトバン
クの無線基地局などへの貸付と
なつてゐる。

予算総額を4億7362万6
000円（前年当初比91・8%）
とするもので、可決されました。

建物貸付料は、保健福祉センター内のデイサービスセンターが約420万円、その他、熊野

令和3年度末における国民健康保険基金の残高は約2597万円となっています。

地内の住宅、旧農産物直売所などへの貸付となつてゐる。

●後期高齢者医療特別会計

予算総額を5563万500円（前年当初比109・2%）

地域振興課長 昭和54年度に竣
工した施設で老朽化が進んでい
る。備品も古く販売は難しいと
思われるが、確認をしながら判
断させていただきたい。

- 後期高齢者医療特別会計
予算総額を5563万5000円（前年当初比109・2%）とするもので、可決されました。

- 後期高齢者医療特別会計
予算総額を5563万5000円（前年当初比109・2%）とするもので、可決されました。
- 介護保険特別会計
予算総額を4億9566万8000円（前年当初比105・5%）とするもので、可決されました。

●土地開発事業特別会計

予算総額を8302万700

0円（前年当初比1216・

5 %) とするもので、可決されました。

第1回定例会 議案の主な内容

本宿田中地区の宅地造成費として2606万円、五領下ノ宿地区的用地取得費として1650万円が計上されました。

【本会議質疑】

山口英司 五領地区の宅地造成予定地にはツツジがたくさん植えてあり、所有者は村で活用していくと言つてくれている。道の駅への移植などが考えられるが、何か考えはあるか。

地域振興課長 所有者から村へ寄附するので使つてくれといふ話は聞いている。本数も多いので、道の駅周辺以外でも活用できるところを検討していきたい。

後藤肇 本宿地区の宅地造成地の販売方法は。

地域振興課長 インターネットなども利用し、要綱を策定しながら周知していきたい。

後藤肇 人口増加につなげられるよう、子供がいる家庭には特典を付けるなど、魅力的な特色

のある販売方法を生み出していただきたい。

●農業用水事業特別会計

予算総額を2803万3000円（前年当初比114・9%）とするもので、可決されました。

●簡易水道事業特別会計

予算総額を6683万9000円（前年当初比49・9%）とするもので、可決されました。権現地区の新水源からの導水管布設工事及びポンプ場設置工事などが完了したため大きく減額となりました。

●水をきれいにする事業特別会計

林和一 指定管理者への施設貸付料の上乗せはないということであるが、この先もこの考えを固定化するのか。

地域振興課長 現状のままと考えていて、今後は経営実績などを考慮し決定していく。

◆条例

●たかやま未来センター「さとのわ」の設置及び管理に関する条例の制定について

一キングスペースの使用料は1時間1000円と定められているが、村民が利用する際には減免していただきたい。

●高山村テレビ無線共聴システムの設置及び管理に関する条例の一部改正について

難視聴地域をカバーするために増設した配信設備1基を加えるもので、可決されました。

●高山村職員定数条例の一部改正について

村長の事務部局の職員を5人増やし、合計75人とするよう改めるもので、可決されました。

野上富士夫 多目的交流室とワ

第1回定例会 議案の主な内容

【本会議質疑】

野上富士夫 業務の増大に的確に対応するにはある程度の職員確保は必要であるが、各種研修の実施等による職員の資質の向上及び効率な定員管理と適正な人事管理により安易に増員することがないようにされたい。

村長 再任用職員制度及び会計年度任用職員制度との調整をとりつつ、不必要的増員は行わないようにしていかなければならないと考えている。また、コロナ禍の影響によりできなかつた職員の研修も状況を見ながら実施していきたい。

林和一 事業のマネージメントを受けるために高額な費用を支払うケースが見受けられるが、専門職の確保は考えていなか。

村長 民間企業からの派遣という国の制度も活用して専門職を確保したいと考えている。

●高山村会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

労働基準法に準じて支給することとしていた年次有給休暇を、職員同様20日以内と改めるもので、可決されました。

●非常勤職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

学校医の報酬を13万円から16万円に、学校歯科医の報酬を9万4,000円から12万円に改め、保育所を範囲に加えるもので、可決されました。

●職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

1年以上勤務としていた非常勤職員の育児休業取得条件を廃止するとともに、育児休業が取得しやすい勤務環境を整備することを定めたもので、可決されました。

●高山村国民健康保険税条例の一部改正について

健康保険法の改正に伴うもので、可決されました。

未就学児を対象として、低所得者軽減後の均等割額の5割を軽減するものです。

【本会議質疑】

林和一 改正による軽減額は、対象者は約15人、軽減額は約20万円と試算される。

●高山村介護保険条例の一部改正について

低所得者の介護保険料軽減措置を1年間延長するもので、可決されました。

●高山村小口資金融資促進条例の一部改正について

小口資金返済負担軽減策として実施している借換制度を1年間延長するもので、可決されました。

●高山村介護保険条例の一部改正について



第1回定例会 議案の主な内容

◆ 契 約

● 道の駅中山盆地高山観光交流館昇降機・淨化槽・受水槽設備設置等工事の変更請負契約について

工事内容の変更により、契約金額を458万7000円増額し、6893万7000円と変更するもので、可決されました。

【本会議質疑】

奈良哲男 完成間近での変更契約であるが、当初設計に問題はなかつたのか。また、増額分が補正予算に計上されていないが財源の説明を。

地域振興課長 施工中に分かってきたもので、敷地の高さに1メートル程度の誤差が生じてしまつた。浄化槽が埋まるレベルまで盛り土をする変更となる。

また、財源については、繰越し事

業として令和2年度から繰り越した予算の範囲内で執行している。内訳は概算で、設計・施工監理費が5375万円、造成費が7882万円、建築費が5億5660万円、外構工事費が3069万円、厨房設備費が5412万円、備品購入費が1276万円となつていて。

奈良哲男 観光交流館の整備費用の総額は。

地域振興課長 トータルで約7億8674万円となつていて。

内訳は概算で、設計・施工監理費が5324万7000円を減額し、予算総額を30億9780万8000円とするもので、可決されました。

● 高山村立学校給食センター改修工事の請負契約について

学校給食センター改修工事の請負契約を、株式会社平形土建と8085万円で締結するもので、可決されました。

工期は令和4年9月30日まで

としています。

【本会議質疑】

後藤肇 職員メンタルヘルス対策事業とは。

総務課長 ストレスチェックをして、精神状態がどういう状況

地域振興課長 創業支援事業補助金を活用された方の事業内容は。

申請があり、創業内容はネイリ

業として令和2年度から繰り越した予算の範囲内で執行している。内訳は概算で、設計・施工監理費が5324万7000円を減額し、予算総額を30億9780万8000円とするもので、可決されました。

奈良哲男 観光交流館の整備費用の総額は。

地域振興課長 トータルで約7億8674万円となつていて。

内訳は概算で、設計・施工監理費が5324万7000円を減額し、予算総額を30億9780万8000円とするもので、可決されました。

● 令和3年度一般会計（第11号）

後藤明宏 ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業550万円、里山等環境整備事業200万円の減額理由は。

後藤肇 コロナ禍での生活が長引いているので、来年度は実施できなかつた。

後藤肇 コロナ禍での生活が長引いているので、来年度は実施できなかつた。

にあるか医師の診断を仰ぐものである。結果として本年度は実施できなかつた。

◆ 補正予算

農林課長 事業量の実施見込みが減少したことによるもの。説明を。

小林進 水源林造林事業の27

長寿命化事業など7事業1億633万3000円が翌年度へ繰り越されました。また、庁舎建設基金へ4800万円が積み増しされ、元金合計は3億5000万円となります。

農林課長 土地所有者である村と費用負担する森林整備センターに造林事業者を加えた3者契約へと移行し、直接作業費が支払われることとなり減額となつた。

地域振興課長 今年度は3件の申請があり、創業内容はネイリ

第1回定例会 議案の主な内容

スト、農家民宿、服のデザイナーの関係となつてゐる。

山口英司 小学校、こども園、

給食センターなどでは燃料費が増額となつてゐる中、保健福祉センターは燃料費等が減額になつてゐる。これはクリーンエネルギー導入の効果か。

保健みらい課長 防災減災の太陽光設備等の導入などにより電気代やガス代が減額となり、今は灯油も使用していない。1年目といふことで当初予算もやや多かつたかもしぬないが、引き続き経費の削減に努めていきたい。

●令和3年度国民健康保険特別会計（第3号）

2428万8000円を減額し、予算総額を4億9745万7000円とするもので、可決されました。

●令和3年度後期高齢者医療特別会計（第2号）

182万1000円を減額し、予算総額を5071万6000円としました。

00円とするもので、可決されました。

00円とするもので、可決されました。

万9000円を令和3年度事業として翌年度へ繰り越し実施することとなりました。

●令和3年度介護保険特別会計（第3号）

891万1000円を減額し、予算総額を4億9978万2000円とするもので、可決されました。

●令和3年度土地開発事業特別会計（第3号）

432万1000円を減額し、予算総額を1955万円とするもので、可決されました。

●令和3年度農業用水事業特別会計（第3号）

584万8000円を減額し、予算総額を1億5701万5000円とするもので、可決されました。

●群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について

522万9000円を減額し、予算総額を1億3347万6000円とするもので、可決されました。

桐生地域医療組合が退職手当支給事務の共同処理を終了することによる改正で、可決されました。

●令和3年度高山村水をきれいにする事業特別会計（第3号）

1520万8000円を増額し、予算総額を4199万7000円とするもので、可決されました。

共同設置する団体に館林市を加えることによる改正で、可決されました。

●指定管理者の指定について

たかやま未来センター「さとのわ」の指定管理者に、株式会社たかやま振興公社を指定するもので、可決されました。

◆その他



第1回定例会 議案の主な内容

【本会議質疑】

山口英司 たかやま振興公社の令和4年3月期の決算見込みは。

副村長 粗利では2300万円の赤字、村からの委託金等々を含めると500万円前後の黒字と見込まれる。中期経営計画を推し進め、売上げ増に向けてさらなる営業努力をしていく。

山口英司 過去6年間では、粗利で黒字が1回、営業外収益を含めた最終利益では黒字が4回となっている。平成29年度には7154万6000円だった労務費が令和3年には約1500万円増加しており、経営圧迫の大きな要因と思われる。新たな指定管理によりさらなる労務費の増加が見込まれるが、事業をやる以上は営業利益が出せるよう頑張っていただきたい。

副村長 コロナ禍の影響により大変厳しい営業を余儀なくされており、借入金4000万円も返済していくかなければならぬ。しかし、大前提は村民福祉

の増進であり、それに沿つたかたちで村民に愛される施設にしていければと考えている。

●高山村道路線の廃止について

村道千駄平線を廃止するもので、可決されました。

NTTの中継塔の廃止・撤去計画に伴い、国有林内の道路敷を国に返還するものです。

【本会議質疑】

平形眞喜夫 廃止後の管理は。

建設課長 協議中ではあるが、作業道または林道として管理をすることになる。

林和一 廃止に伴い生じる村の財政的負担は。

建設課長 現在の維持管理は利用者であるNTTが行っている。

今後は、作業道であれば国費が入るが、村が指定する林道であれば村負担となる。



	賛 成	反 対	議 決 結 果	1 後藤 明宏	2 佐藤 晴夫	3 林 和一	4 後藤 肇	5 野上 富士夫	6 山口 英司	7 平形 眞喜夫	8 奈良 哲男	9 小林 進	10 林 昌枝
				後藤 明宏	佐藤 晴夫	林 和一	後藤 肇	野上 富士夫	山口 英司	平形 眞喜夫	奈良 哲男	小林 進	林 昌枝
群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
群馬県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
たかやま未来センター「さとのわ」の設置及び管理に関する条例の制定について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村テレビ無線共聴システムの設置及び管理に関する条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村職員定数条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
非常勤職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村国民健康保険税条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村介護保険条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村小口資金融資促進条例の一部改正について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
道の駅中山盆地高山観光交流館昇降機・浄化槽・受水槽設備設置等工事の変更請負契約について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村立学校給食センター改修工事の請負契約について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理者の指定について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山村道路線の廃止について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度高山村一般会計補正予算（第11号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度高山村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度高山村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度高山村介護保険特別会計補正予算（第3号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度高山村土地開発事業特別会計補正予算（第3号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度高山村農業用水事業特別会計補正予算（第3号）	8	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度高山村簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度高山村水をきれいにする事業特別会計補正予算（第3号）	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度高山村一般会計予算	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度高山村国民健康保険特別会計予算	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度高山村後期高齢者医療特別会計予算	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度高山村介護保険特別会計予算	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度高山村土地開発事業特別会計予算	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度高山村農業用水事業特別会計予算	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度高山村簡易水道事業特別会計予算	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度高山村水をきれいにする事業特別会計予算	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ロシアによるウクライナ軍事侵攻を非難し即時撤退を求める決議について	9	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

臨時特別給付金を繰り越して支給

非課税世帯・家計急変世帯の

給付金申請は令和4年9月30日まで

令和4年第2回臨時会が3月28日に開催されました。

一般会計補正予算が提出され、全員賛成で可決されました。

こういった事態となつたのか。
総務課長 該当世帯へは通知し
催促もしているが応じていただけ
ない世帯もある。また、非課
税世帯に相当する収入の減が
あつた家計急変世帯については
把握ができないため繰り越すこ
ととした。

議案の主な内容

◆補正予算

●令和3年度一般会計 (第12号)

業20万円が令和4年度へ繰り越
されました。

【本会議質疑】

山口英司 説明の中で完了しな
かつたと言われたが、完了しな
かつたとはどういうことか。

総務課長 事業の期限を令和4
年9月30日としているもので、
完了しなかつたという表現をし
ました。

林和一 繰り越しをする事業の
進捗状況は、
総務課長 住民税非課税世帯に
対する臨時特別給付金について、
住民税非課税世帯は384件に
支給し残りは17件、家計急変世
帯は34件に支給している。

保健みらい課長 子育て世帯等
臨時特別支援事業について、令
和3年度中に452件に支給し
ほぼ完了しているが、申請のな
い1世帯2名分の支給が見込ま
れる。

予算総額を30億9989万90
00円とするもので、可決され
ました。

住民税非課税世帯に対する臨
時特別給付金事業10000万円、
子育て世帯等臨時特別給付金事
業10000万円、

山口英司

高山村は小回りがき
く自治体であると思うが、なぜ





山口英司議員

コロナ禍における

ICTの活用状況は

（議員）

新型コロナウイルス

オミクロン株急拡大の影響によ
り、多くの小学校・中学校で休

校、学年閉鎖、学級閉鎖を実施

した事例が見受けられます。上

毛新聞の報道によりますと、2

月9日時点での学年閉鎖や学級閉

鎖を行ったのは、群馬県全体6

00校の12・6%に当たる77校

で、内訳は幼稚園1校、小学校

53校、中学校14校、高校6校、

特別支援学校3校でした。また、

本年1月1日以後に報道された

群馬県内の小学校・中学校にお

けるクラスター発生は、小学校

19校、中学校3校に上っています。
さらに、吾妻郡内では1月

20日に1校、児童28名・職員2名のクラスターが発生、1月24日に1校、児童8名のクラスターが発生し発表されていま
す。このような場合、子供の学びを最大限確保することが課題になります。

そこで、GIGAスクール構想により一人一台端末が実現し、オンライン学習による学びの確保が可能になりました。コロナ禍におけるICTの活用状況について、高山村の現状を教
育長に伺います。

課題の配信や

学習動画による学習

（教育長）コロナ禍における
ICTの活用の御質問ですの
で、この点に絞つてお答えしま
す。

校内での活用ですが、小・中

学校とも校長講話などや、各種
委員会の密を避けるために、オ

ンラインで行ったりしていま
す。また、課題を配信し回答を

回収するなども、授業中で行つ
ています。ただし、小学校低

ております。端末の持ち帰りで
するには難しいと考えています
ので、プリントなどの対応にな
じて週末と冬休みに持ち帰りを
行い、課題の配信や学習動画に
よる予習・復習を行っています。

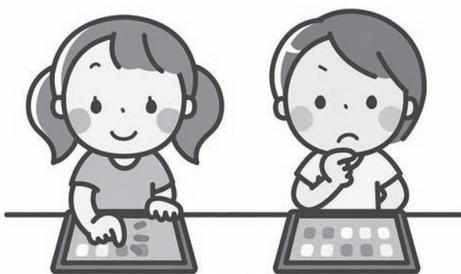
中学校では、夏休みや冬休みに

端末の持ち帰りを行い、課題の
配信と提出、学習動画による学
習を行いました。健康観察につ
いても端末を利用しています。
今年1月から小・中学校全児童
生徒が健康アプリを使い、登校
後各自の端末で体温の入力や朝
食を食べたか、気分はどうかな
どを入力しています。結果につ
いては養護教諭が一覧表で確認
し、健康状態を把握しています。

（議員）iPadを活用して、
健康観察を含めた児童生徒との
対話時間の確保、学習課題の提
示や学習成果の回収、学習支援
及び家庭での学習状況の把握な
ど、子供たちの学びの確保に努
めていただきたいと思います。

学びの確保を

学年は家庭で端末を一人で操作
するのは難しいと考えています
ので、プリントなどの対応にな
ります。



一般質問



林 和一議員

てまとめたものにならないよう、取り組む姿勢をしつかり整えてもらいたいと考えます。100年先も住み続けたい持続可能な村をつくり、笑顔で輝く高山村づくりのために、村民の幸せのため村の将来を考える立場にあって、計画策定に向かっての考え方を伺います。

過疎地域指定計画策定への対応について

計画策定は職員で

〈議員〉 令和4年1月21日の新聞記事で、総務省は、過疎地域の指定を関係自治体に通知したという速報が流れました。

本年4月1日付けで高山村がこの指定を受けることとなり、法律に基づき過疎地域持続的発展市町村計画の策定が義務付けられます。

私は、計画策定のための体制づくりにおいて、いわゆるコンサルタントに一方的に頼るものではなく、真に実効性のある高山村の特色を活かした計画にしていく取組を望むものです。

単にコンサルに頼り冊子とし

く高山村づくりのために、村民の幸せのため村の将来を考える立場にあって、計画策定に向かっての考え方を伺います。

〈村長〉 4月に正式に指定された後に、直ちに計画策定作業に取りかかり、パブリックコメントなどの住民の意見を聞きながら、6月から7月に群馬県へ事前協議及び本協議を行い、本協議が終了した後、9月の定例議会において議会での決議を経て計画発表となります。

今回の過疎指定をチャンスと捉え、「100年先も住み続けたい持続可能な村」そして「笑顔で輝く高山村」の実現に向けて、前進をしていきたいと考えております。

〈村長〉 過疎地域に指定されたということは私どもにとって随分有利なことです。高山の在り方を検討し必要なものは整備をしていくことになります。議員の皆さん等々御協力を得て、より良い高山村を作り上げていきたいと考えております。

計画策定に当たってはコンサルタントに委託する予定はなく、担当職員を置き、副村長・教育長以下課長職で組織する未来プロジェクト会議で内容を協議したいと思つております。また、むらの中心地づくり事業と重な

るところがあるため、中心地づくりに携わる方々の意見も聞きながらの作業になろうかと思います。

計画では、公共施設等総合管理計画等既存の計画との整合性を持たせ、地域の実情に合わせた持続的発展施策を計画しなければなりません。

策定後は効果検証を実施し、過疎計画の見直しは隨時行うことができる、事業名の追加等については議決が必要となることとなります。

今回も甘んじることなく、過疎脱却に向けて方策をまとめ上げるために職員の能力の結集が非常に大切であり、一村独立で歩む高山村にあって、自分たちで考えていくぞとする気構えを持つこそが高山村の将来を担う行政の責任であろうと考えます。

過疎地域指定を受けることにより、補助の引き上げや過疎対策事業債の元利償還金に対する7割の交付税措置等がなされま





後藤 肇議員

高山村総合計画

本年度スタート

〈議員〉 平成27年度に第5次高山村総合計画がスタートしました。後半の重要な時期にコロナ禍となり、その対策に追われてきました。ここに来て第6波も先が見えてきた気がいたします。ここで、まとめ及び総括が行われることと思います。

先日の当初予算の説明時に第6次高山村総合計画が発表され、令和4年度から令和6年度までの3か年で策定するとの説明がありました。これは高山村の将来を決定する最上位の計画であると認識しております。この計画をより実効性のあるものとするためには村民の協力・理

解が不可欠だと感じております。そこで、第6次高山村総合計画の策定までのスケジュールとい、基本構想を決定し、むらづくりワークショップ等の中で議論を重ねて、住民アンケートを実施し政策について検討してまいります。準備期間の最終年度の令和6年度中において基本構想を踏まえた基本計画を定め、第6次高山村総合計画の策定を行つてまいります。

村民の意見を反映

〈村長〉 既存の第5次高山村総合計画は、平成27年3月に村の最上位計画として令和6年度までの10年計画で策定いたしました。令和7年度から的新たな第6次高山村総合計画に向けて、令和4年度から3か年の継続費として計上しております。

策定までのスケジュールについてですが、令和4年度おいては、現在の後期基本計画を進めながら計画策定の体制づくり及びスケジュールを検討し準備を進めていきたいと考えております。令和5年度は、むらづくりの指針となる基本構想について、村民の意見を反映させるため地域のヒヤリング等を実施し、むらづくりワークショップ

〈議員〉 説明は分かりました。私が考える一つの案としては、アンケートで村民の意見を掴み、計画策定やスケジュールを立てたほうがやりやすいと思いますが、村長の所見をお伺いいたします。

等を立ち上げて課題の洗い出します。そこで、策定委員会の立ち上げを行い、基本構想を決定し、むらづくりワークショップ等の中で議論を重ねて、住民アンケートを実施し政策について検討してまいります。準備期間の最終年度の令和6年度中において基本構想を踏まえた基本計画を定め、第6次高山村総合計画の策定を行つてまいります。



学校現場におけるいじめ問題の実態を調査

総務文教常任委員会では、3月4日委員会を開催し、学校現場における「いじめ問題」の実態と対策について、所管事務調査を行いました。

上毛新聞の「みんなのひろば」欄に掲載された「いじめ解決は行政の責務」とする投稿記事を元に調査したものです。

投稿の概要は、いじめは犯罪であり、その証拠立ては警察の職務であるとし、重大事態発生の対応で学校の責任が問われてきたが、子どもの命を守るのは政治の責任であり、子供たちが「生き地獄」となるようなことがないような対策をすべきではないかと問いかけています。

県教育委員会では、学校現場に警察力のような形を配置することはしばらく前から制度化され、警察や教職員OBを充てているとのことでした。

現在、県下で17人が配置され

ており、派遣先の教育委員会から委嘱を受けて嘱託職員として学校現場に入り、児童生徒に対して直接接觸して指導に当たる活動をしているとのことです。

調査に当たり、村の教育分野におけるいじめ問題の制度や具体的な説明を受けました。

大変細かい内容でいじめ防止の決まりが作成されており、児童生徒からもアンケート等で毎月情報収集したり、タブレット端末を利用しての直接通報も可能となっています。

また、児童生徒のスマートフォン所持を認識した上で、重大事案が起ることのないような指導も行われています。

今のところ、村では重大事案は無いとの説明でした。

今回の委員会調査に当たっては、警察力のような抑止力配置を学校現場まで求めるものではありません。

ロシアによるウクライナ侵略に対し決議

2月24日に始まつたロシアによるウクライナ軍事侵略に対する反対決議を行いました。

また、3月10日付で、議会意志を伝えるため、駐日ロシア大使及び内閣総理大臣あてに決議文を提出しました。

我が国政府においては、国際社会と連携し、制裁措置を含む迅速かつ厳格な対応を行うよう部隊撤退を強く求める。

以上、決議する。

ロシアによるウクライナ軍事侵略を非難し即時撤退を求める決議

本年2月24日、ロシアは国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの軍事侵略を開始した。このことは、国連憲章に反するとともに、国際秩序の根幹を揺るがす明白な国際法違反である。

このような力による一方的な現状変更は、断じて認められる



全員協議会

令和4年1月11日、31日、2月18日、3月28日に全員協議会が開催されました。主な議題と概要についてお知らせします。

人が集まり、住み、育つ場所。さとのわの「わ」は、輪、話、和、環など、みんなでわになることをイメージしているとしています。



人式は、新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度、令和3年度と2か年にわたり1月実施となっていました。

この間、8月開催に戻したほうがいいという意見もなく、成人者や保護者にも概ね好評であつたことから、今後の成人式は毎年1月開催とすると報告されました。

①(仮称) 高山観光交流館の名称が「さとのわ」と決定

(仮称) 高山観光交流館の名稱が『たかやま未来センターさとのわ』に決定したと報告されました。

未来センターの「未来」は、むらの中心地づくりのコンセプトである、一人ひとりが次世代を想い100年先も住み続けたい持続可能な村を表現。

③今年の村民運動会は中止

低年齢者の新型コロナウイルスワクチンの接種状況などを考慮し、令和4年度については中止とする旨が報告されました。

なお、令和5年度以降の村民運動会についてはこども園、小学校、中学校との合同開催も含め、関係者と改めて協議、検討するとしています。

⑤「たかやま5つのゼロ宣言」について

さとのわの「さ」は、春になると里に降りてくる田の神とも言われ、古語では耕作の意も。さとのわの「さと」は、里山、人が集まり、住み、育つ場所。さとのわの「わ」は、輪、話、和、環など、みんなでわになることをイメージしているとしています。

②成人式を1月開催に放送について

人式は、新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度、令和3年度と2か年にわたり1月実施となっていました。

この間、8月開催に戻したほうがいいという意見もなく、成人者や保護者にも概ね好評であつたことから、今後の成人式は毎年1月開催とすると報告されました。

④火災発生時の防災行政無線の放送について

建物火災の発生時には、迅速に現場を特定するため行政区と所有者の氏名を放送できないかとする意見が出されました。

これに対し、現在119番通報は、たかさき指令センターで受付け、各消防署へ伝達する仕組みとなっていることや、個人情報にも配慮していることなどが示されました。しかし、他町村から現状では難しいとの見解が示されました。しかし、他町村からもそういう意見が出され、いることから関係機関と引き続き協議していくとしています。

③災害時の停電「ゼロ」

エネルギーの自立・分散化により、災害時にも電力供給の継続を目指します。

④プラスチックごみ「ゼロ」

環境中に排出されるプラスチックごみを極力なくしていきます。

⑤食品ロス「ゼロ」

「MOTTAINAI」の心で食品ロスをなくしていきます。

以上、5項目が2050年までに群馬県の宣言と連携し達成する目標として掲げられました。

地球温暖化が起因と考えられる気候変動や異常気象による自然災害が世界各国で発生している状況を踏まえ、高山村でも環境省が推進する「2050年ゼロカーボン」を目指すための宣言がされました。この宣言には、災害時の対応などについても盛り込まれています。

①自然災害による死者「ゼロ」

村の強靭化を図ることとともに、村民の防災意識を高め自然災害による死者をゼロにします。

②温室効果ガス排出量「ゼロ」

水資源・森林資源の有効活用を図り、再生可能エネルギー資源を最大限活用した温室効果ガスの排出量を実質ゼロにします。

Information <各種お知らせ>

【議員の表彰】

多年にわたり地方議会議員として地域の振興、発展に寄与された功績が認められ、令和4年2月17日に開催された群馬県町村議会議長会定例総会において、2名が表彰を受けられました。



○群馬県町村議会議長会表彰
議員在職10年
平形真喜夫議員は、平成23年5月1日から3期にわたり議員として活躍されています。その間、総務文教常任委員会委員長、議会広報編集特別委員会委員長として議会運営にも多大な貢献をされました。

○群馬県町村議会議長会表彰

議員在職10年

奈良哲男議員は、平成23年5月1日から3期にわたり議員として活躍されています。その間、総務文教常任委員会委員長、議会広報編集特別委員会委員長として議会運営にも多大な貢献をされました。

○群馬県町村議会議長会表彰

議員在職10年

～議会HPに「会議録」を掲載しています～

議員の質疑や討論、村長の答弁などの全文をご覧いただくことができます。



会議録トップページ



議会ホームページ

議会ホームページURL <https://www.vill.takayama.gunma.jp/gikai/index.html>

議会を傍聴してみませんか？

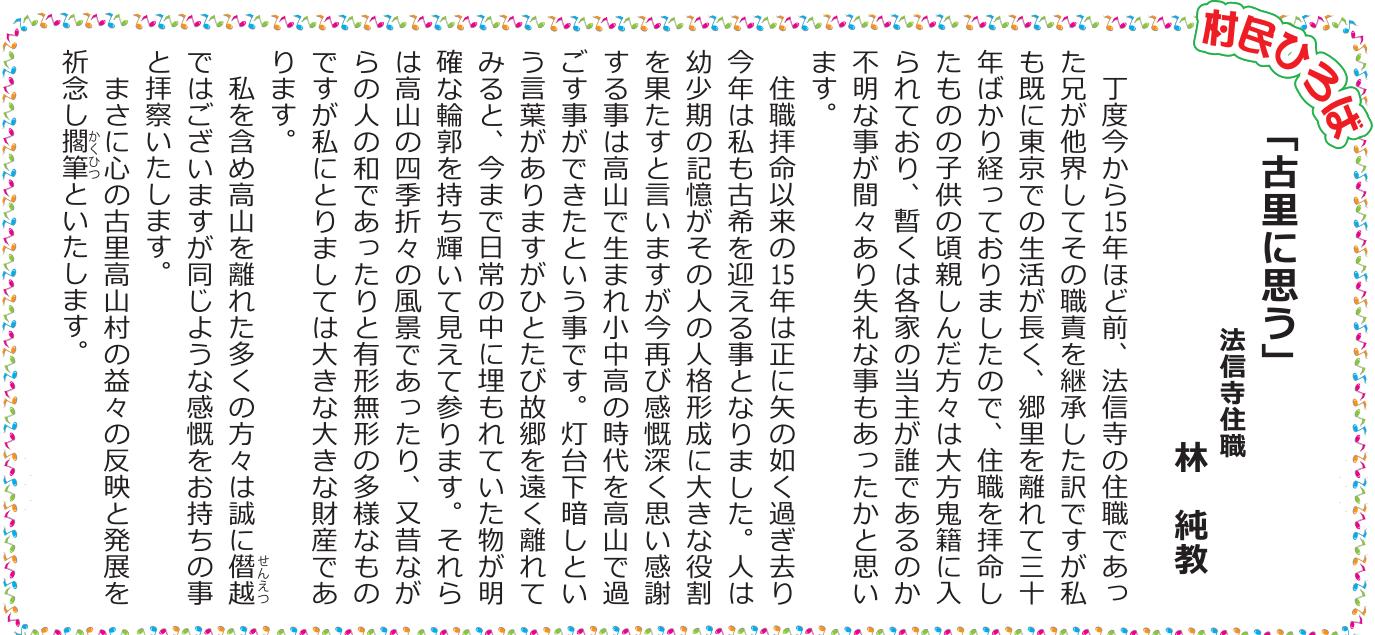
- 傍聴は、備え付けの受付票に住所、氏名、年齢を記入し投函するだけです。
- 傍聴席への出入りは自由で、本会議中でも入退室ができます。

令和4年第2回定例会 本会議（予定）

6月2日（木）、6月8日（水）午前10時から

一般質問は6月2日（木）

Information 〈各種お知らせ〉



「古里に思う」

法信寺住職

林純教

1
月

議会の動き

【発行責任者】



新年度を迎え、学校、官庁、企業では、新人が入り新しい風が吹き始めました。これは活性化を図る為必要性を感じます。私達も春になると自然と前向きになれる気になります。

この話題は私達が経験した事のない戦争のニュースが毎日報じられています。暴力ではなく対話に最善を尽くしてほしいと望むばかりです。

編集後記

表紙の写真【十二ヶ岳のカタクリ】